

購読の申し込みは
日本医労連へ
購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替00160-6-84866
ホームページ <http://www.irouren.or.jp/>
電子メール n-ask@irouren.or.jp

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

第1719号 2019年10月24日
編集・発行
日本医療労働組合連合会
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
日本医療労働会館3階 TEL03(3875)5871
発行 毎月2・4木曜日
(昭和36年9月15日)
(第三種郵便物認可)



いのちまもる

10・17国民集会

25000人の
大コール



室井さんの言葉に
勇気と元気もらいました

「憲法 いのち 社会保障を守る国民集会」が日比谷野外音楽堂を会場に全国から25000人を超える参加者で開かれ、「いのち守れ！憲法まもれ！」のコールが響き渡りました。

日本医労連や保団連、社保協など10団体に参加する実行委員会が主催した10・17国民集会。実行委員会を代表して森田しのぶ日本医労連中央執行委員長があいさつ。「いつでもどこでも安心して受けられる医療・介護は国民の切実な願いです。憲法でも保障されている権利です。みんなで大きな声で訴えていきましょう」と呼びかけました。応援に駆けつけてくれたの



古災地の復旧・復興

集会後半から雨が降り出しましたが保団連の医師による社会保障クイズや東京医労連「チーム美魔女」のみなさんのパフォーマンスで大いに盛り上がり、参加者は銀座までパレードアピールしました。

はタレントの室井佑月さん。療養体験もあり「病院に行くのが楽しみ。褒めてくれたり、励ましてくれたり。看護師さんと話るのが楽しい」と。あきらめないで声を上げ続けることが大事。最後は絶対に勝ち。正しいのはこっちなんだから」と力強いエールをいただきました。

福祉の現場、医師、介護、看護の現場、国保問題など課題別にリレートーク。台風19号で大きな被害が出た長野県の高見澤信也さん（東信医療生協労組）が「今日ここに参加する予定だった多くの仲間たちも利用者さんのいのちを守るため、必死に頑張っています」「介護の仕事は、最後までどう生きたいか利用者の人ご本人とご家族の思いに寄り添って専門性を発揮して働くもの。慢性的な人手不足の中、やりがいをもって介護できないと感じる人が多いです」「介護職の専門性が著しく軽視されていることに憤りを感じます」「介護労働者の価値をこれからもどんどん訴えていきたい」と力強く発言しました。

集会後半から雨が降り出しましたが保団連の医師による社会保障クイズや東京医労連「チーム美魔女」のみなさんのパフォーマンスで大いに盛り上がり、参加者は銀座までパレードアピールしました。

号で大きな被害が出た長野県の高見澤信也さん（東信医療生協労組）が「今日ここに参加する予定だった多くの仲間たちも利用者さんのいのちを守るため、必死に頑張っています」「介護の仕事は、最後までどう生きたいか利用者の人ご本人とご家族の思いに寄り添って専門性を発揮して働くもの。慢性的な人手不足の中、やりがいをもって介護できないと感じる人が多いです」「介護職の専門性が著しく軽視されていることに憤りを感じます」「介護労働者の価値をこれからもどんどん訴えていきたい」と力強く発言しました。

改革の必要性を感じた。



雨の中を銀座パレード

脈路

9月の台風15号に加え、19号の台風被害は広範囲に甚大な被害をもたらした。私たちの組織でも死者こそ出なかったものの多くの被災者が出ている。いち早い復旧と生活の安寧を願う▼19号が迫った10月11・12日、私たちは宮城県仙台で看護師集会を予定し、全国各地から看護師が集まる予定だった。13日から仕事だという人たちが多く、参加を取りやめた人も多く、集会も交通機関の運休等を考え、半日で終わらせることにした。11日中に帰路についた方などで夕食交流会は当初の半分まで落ち込んだが、予定時間の半分に満たなかった分散会はとても濃密な時間だった▼貴重な限られた時間だったからこそ、誰もが日頃の思いを躊躇なく出し合い、「あーしたい」「こーしたい」という様々なアイデアをまともめあげることができた。そこで思った。必要なのは、一人ひとりが思っているが、「現場ではいえない」、当たり前前の思いや考えを、きちんとその場を出して行動につなげられる強さなのではないか▼日本人の「同調圧力」や、「周りに迷惑をかけられない」とする我慢づさは、マイナスでしかない。「耐える」ことや「耐えることを求める」考えは、ハラスメントの蔓延にもつながっている。多忙すぎて誰もが「ゆとり」を持てない中で、労組の会議・集会や運動の取り組み方も含めて、改革の必要性を感じた。

10月12日～13日、山口県の湯田温泉で2019年青年学習交流集会が行なわれ、3全国組合23県医労連から58名が参加しました。

ゲームを通して
交流深める

1日目は、コンセンサスゲーム、労働組合版人生ゲーム、ワークルールカフェを実施しました。

こんなことに参加でき、こんなにいいことがあるーを学ぶ」をコンセプトに、プレーヤーを組合員と非組合員にわけ、21歳看護師を基礎設定に、入職から70歳のゴールを迎えるまでをサイコロを転がしながら競い合いました。マスごとに、結婚出産やベア、不払い残業などのイベントや労働組合・医労連共済につ



**いのちまもる
10・17
国民集会**



It's Union Time
やっぱり
話しかうこと、大切だよね

いてのクイズ、活動のリアル
トークを交えて学習と交流を
深めました。

多くのなかまと
ビジョンを共有しよう

2日目は、黒澤幸一事

また、アルベルト・アインシュタインの言葉から、「労働組合で様々なことにチャレンジし、声を上げてほしい」と激

[illegible]

励がありました。

感想

盛りだくさんの企画の中、参加者からは、「全体的に話し合いが盛りの上がり、時間が足りなかった」「自分と同じ状況でも、解決策を見つけている人がいて参考になった」「今の職場をかえるため、周りの仲間にも労組加入を呼び掛けて一緒に職場をかえていきたい」など、感想が寄せられました。

保育士より賃金低い

2万8千円も

院内保育所実態調査を発表

日本医労連保育対策委員会は10月21日、厚労省内で「2018年度院内保育所実態調査」の結果を発表しました。

続いて、参加した保育士ら

朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社などマ
ヘコミ9社が参加しま
した。

職員雇入れのこの
た。

はじめに調査結果の概要として、「企業」委託が46・8％と昨年の13％以上増加していることや、非正規職

この調査結果を基に、保育対策委員会は、より良い保育の実現と保育士の処遇改善を求めて、11月15日に厚労省交

渉を行います。また、11月16日～17日には、「第41回保育所会議」を開催します。子どもも保護者も保育士も笑顔になれる院内保育所をめざして、保育をめぐる情勢を学び、職場実態などを出し合い交流をします。ぜひご参加ください。

11月6日
11月7日

回答指定日
産別統一行動日



第51回精神医療関係労組全国交流集会

精神医療の展望
運動で切り拓こう

10月6日～7日、岩手県・花巻温泉で、第51回精神医療関係労組全国交流集会を開催し、16都府県、30単組・支部71名が参加しました。佐々木和敏部会長が主催者を代表して挨拶しました。

組「『夜明け前』映画上映会の取り組み」、神奈川県・藤沢病院労組「労働条件切り下げ等の現状と課題」、広島・みくまり労組「協議支援訴訟」、全医労東尾張支部「夜勤体制縮小反対の取り組み」の報告を受けました。

政府・国会を動かす
運動すすめよう

報告の後、分散会で討論。小グループにわかれて精神科の職場実態や各労組の取り組みを出し合い、交流しました。

集会で、みくまり病院労組の協議支援の檄布とカンパにも取り組みました。

その後の基調報告では、精神医療の歴史的背景にふれ、病床稼働率が急速に低下する中で、旧来の入院中心の運営では立ち行かなくなっており、改善は待ったなしの課題。精神疾患や認知症があっても安心して暮らせる地域づくりは多くの住民の願い。「提言」を広げ、国会請願署名や精神アンケートを進め、世論に訴え、政府・国会を動かす運動を進めようと呼びかけ。特別報告として、東京・慈雲堂労組「夜勤人員削減問題、組織拡大」、石川・松原労

講演記念

被災地のこころのケア



米倉一磨さん

米倉一磨さん（NPO法人相対に新しい精神科

医療保険福祉システムを作る会・看護師）が「被災地のこころのケア」と題して記念講演。東日本震災で精神科病床が大幅に減少する中で、被災地で支援体制をつくり、こころのケアを進めてきた実践に、参加者は聞き入りました。被災地だけでなく、今後の地域づくりにも生かせる講演をいただきました。

この秋
労働法制関係審議
改悪メニュー並ぶ

働くルール、働かせるルールを見直す各種審議が動き出しています。高齢者雇用、労働者派遣、解雇の金銭解決、副業・兼業など政府の意向に沿った改悪が盛り込まれています。

高齢者雇用についての労働政策審議会の議論が9月27日、始まりました。現在65歳までの雇用継続制度導入などが義務付けられていますが、70歳までの「就業機会確保」を事業主の努力義務とするのをはじめ、定年延長や継続雇用のほか、フリーランスや「起

国会が開会



「安倍政権の暴走止めよう」と国会前でアピール。（10月4日）

秋以降の労働法制関連の見直し

70歳までの就業機会の確保
日雇い派遣の要件緩和
13、15年改正派遣法のフォローアップ
賃金債権の消滅時効見直し
副業・兼業促進の労働時間通算見直し
副業・兼業促進の労災補償見直し
解雇の金銭解決制の法技術的検討
パワハラ防止、女性活躍推進法の指針整備
教員に1年単位の変形労働時間制導入
企画型裁量労働制実態調査の実施

〈改悪メニュー〉

業支援」を盛り込んだ「骨太方針」の提起に沿って議論し、年内にも結論を出す見込み。2013年と15年の労働者派遣法改正の検証作業も始まっています。

27日には政府の規制改革会議が示した日雇い派遣の年収要件緩和に向けた関係者・団体へのヒアリングが行われ、是正する内容ではないと指摘されています。

解雇の金銭解決制に関する法技術的な検討は30日に再開されました。5月に成立したパワハラ防止法の指針整備も進行中。不適正調査で頓挫した裁量労働制の営業職への拡大も、仕切り直しの調査実施が見込まれています。

【連合通信】

11月12日～13日
対政府中央行動に参加を中央行動
要綱

11月12日～13日の対政府中央行動の実施要綱は次の通りです。

【12日】日本医労連・自治労連・全大教による国会議員要請行動

●11時30分～意思統一集会（衆議院第三議員会館1F「多目的会議室」）

●昼休憩後、国会議員要請行動

●15時45分～行動のまとめの集会

●政府交渉打ち合わせ

●17時終了（予定）

【13日】政府交渉

●10時～12時

●厚労関係は衆議院第一議員会館内会議室。その他は各省庁内。

生活に大打撃

「みんな辞めてしまおう」

国家公務員共済組合連合会は6月、国共病組に対し「給与制度見直し」を提案してきました。見直しの内容は、初任給で6000円以上、40歳代で3万円以上、50歳代では4万円以上の基本給の引き下

「賃下げ」撤回に全力

国共病組

げに加えて、年末年始出勤手当の廃止、病院ごとの赤字黒字による一時金支給率の格差拡大、55歳での昇給停止などで、生活に大打撃を与えるものとなっています。

連合会は「見直しの必要性」について、「優秀な人材の確保・育成を進めていく中で、より職員の職務や能力、成果等に見合った給与制度とする必要から」「墨字化するためには、より成果に報いる給与制度となるよう」などとして

います。組合は「こんな提案許せない」と職員署名を開始。提案内容を組合ニュースやピラなどで広く知らせると「士気が上がるどころか、これではみんな辞めてしまおう」と怒りが広がっています。撤回を

求める職員署名は短期間で2700筆を超えました。そして何より、組合員が増えています。

国共病組は他労組からの支援を訴えて、団体署名の取り組みも開始しました。公的病院の統廃合でも名指しを受けられた病院もあり、医療をまもり職場を守り、職員の生活を守るため、19秋闘に全力をあげています。

台風19号
被災者救援
カンパのとりくみ

大型で強い台風19号によって、長野の千曲川をはじめ多くの河川が氾濫し、東北、関東・甲信越、東海をはじめ広範囲に甚大な被害が引き起こされました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。被害は甚大であり、日本医労連として救援カンパに取り組みますので、ご協力をお願いします。

【振込先】

入金先：中央労働金庫 荒川支店
普通口座 1123392

名義：日本医労連

※通信欄に「19年台風19号カンパ」と必ず明記してください。

【期間】当面、2019年12月末まで

「言いたい劇場」

小菅りや子



特定最賃 新設に賛同

日本作業療法士協会を訪問



9月25日、日本作業療法士協会を訪問し、夜勤改善・大幅増員を求める運動と特定最賃新設の運動への賛同を要請しました。応対していただいたのは、中村春基会長と宮井事務局長。看護師と介護職員の特定最賃について説明すると、「地域によってそんなに差があるとは驚きだ」「同一報酬なのに問題ですね」と話しが弾み、「賛同」について検討を約束してくれました。後日、夜勤改善・大幅増員を求める取り組みと特定最賃新設についても賛同していただきました。

【パズル解答】第1717号の答えは「サンキヤク」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。

【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④〒、⑤住所を記入し解答を11/14(木)までに応募ください。「読者のページ」もご寄稿ください。

【応募先】〒110-0013 台東区入谷1-9-5「日本医療連教育宣伝局」FAX 03-3875-6260
e-mail: nask@riowen.or.jp

●秋闘が始まります。「働きやすい職場を」要求が一つでも勝ち取れるように団結して頑張ろう!!

(岡山 岡本 智美)

●うやむやのうちにスタートした消費税アップ。キャッシュレス還元をすすめているものの、申請をしても間に合わず使えない店もあり、消費者にとっては首をかしげることばかり。消費税アップで入っ



た財源の使い道に皆でしっかり目を向けて行きたいものです。

(北海道 遊佐 素子)

●先日、リレフォーライフへ参加しました。事前に子供と一緒に作った灯ろう紙袋を見るために、あえて暗くしてから行きました。すごくたくさんある中から、やっと見つけ出し、子供も喜んでくれました。

(長野県 KCママ)

●食欲の秋です。私の食欲は止まりません。お酒も美味しいのですが、消費税増税は痛いですね。

(秋田県 菊地 真由美)

●集中豪雨や台風が続いております。特に千葉県では、未だかつてない長く続く停電や屋根が飛ばされたり、瓦が飛ばされたり、風による被害が多くあり、ビニールシートを掛けたままの家屋がたくさんあります。1日も早く復旧されますようお祈り申し上げます。

(千葉県 匿名希望)

●2019年度共済推進全国交流集会に参加してきました。分散会で他県の取り組みを聞いて勉強になりました。単組と県とブロックで頑張ろうと思いました。目標達成がんばるぞ。

(徳島 三木 千津子)

- ヨコのカギ
- 1 秋の味覚です
 - 3 タイ王国の首都
 - 6 床屋。……店
 - 8 食用蛙の別名は……蛙
 - 9 つり合い。……のとれた美しい身体
 - 11 可愛くいじらしい。純情……な少女
 - 12 鉛筆の中心にあります
 - 13 力士のようなからだ
 - 15 その土地だけの麦酒
 - 17 昔話「……切雀」
 - 19 ……の子は……
 - 20 ……を立てて芝居を続行
 - 22 狼師が山へ……に行く
 - 23 10月の異称は……月
 - 24 季節。運動会の……
 - 25 バトンを渡す……競争



- 【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに?
- タテのカギ
- 1 船を港につなぐための岸から突き出した橋
 - 2 海の「……スポーツ」
 - 3 ドストエフスキーの小説「罪と……」
 - 4 日本では65歳以上の人……さんたん。……談しわがれ声。……ボイス
 - 5 女性用の肌着
 - 6 ……思い。……いなか。……仮名
 - 7 首都はアンマン
 - 8 都会に林立しています
 - 9 最近ではアプリでも呼べます
 - 10 一本足で立っています
 - 11 キツネを祭ります
 - 12 美術……。図書……

「組織一律型」加入の討議を

医労連共済だより

共済推進の取り組みでは、新歓や継続時での取り組みとあわせて、「組織一律型」の取り組みを呼びかけています。「組織一律型」は、単組・支部の組合員全員で、医療共済や慶弔共済など同じ共済に加入する制度で、「助け合いの共済」そのものの制度です。

たとえば医療4口・慶弔2口に加入して、入院2千円・休業1千円のほか、組合員の結婚やお子さんの誕生、死亡や火災などの慶弔金の給付を行うなど、単組・支部の予算に応じて「助け合い」の取り組みがされています。

すべての単組・支部での「組織一律型」の討議をお願いします。

医療の眼

厚生労働省は9月26日、高度急性期・急性期の病床を持つ公立・公的医療機関等1455病院中、424病院(29.1%)について、2025年の地域医療構想を踏まえ、再編・統合など具体的な対応方針の再検証を要請する病院名を公表しました。今回厚労省が分析したのは、2017年病床機能報告において「高度急性期」もしくは「急性期」病床を持つ4549病院で、うち公立・公的医療機関等は1455病院です。具体的対応方針の再検証の要請対象となった424病院の内訳は、公立医療機関257病院、公的医療機関等公的、大学病院、地域医療支援病院など167病院(うち民間の地域医療支援病院数は17病院)となっています。

再検証の要請対象が最も多いのは、北海道の54病院で、次いで新潟22病院、宮城19病院などとなっています。一方、沖縄県はゼロで、公立・公的医療機関等に占める要請対象病院の割合が高いのは新潟の53.7%、以下、北海道48.6%、宮城47.5%となっています。

なお、人口100万人以上区域に該当する場合は、「再検証要請病院」には指定しないことから、

公立・公的病院への 再編・統合の再検証要請を撤回させよう

ら、「隠れ対象病院」が全国で55病院あります。今回の病床機能の実績データは、2017年の病床機能報告(2017年6月実績)データの集計結果を用いており、データは2年前の古い実績の評価によるもので、現状の実態を反映したものではないと見られます。病床の機能等は、2018年4月の診療報酬改定により大きく内容が変化していますが、その実態は反映していません。すでにこの2年間の経過の中で、「急性期」病床を半減させている医療機関もあり、今回の公表は、診療実績が一方的に「とりわけ低い」と評価されているため、医師をはじめすべての職員のモチベーションを引き下げる状況を引き、さらなる縮小へと加速しかねません。厚労省の一方的で機械的な対象病院名の公表は、まったく不適切なものといわざるを得ません。

また、診療実績の分析方法は、厚労省が決めた基準値(33.3パーセンタイル値)以下を「A. 診療実績が特に少ない」と断定し、また、現場から病院までの救急搬送に要する平均時間(12分)よりも長い20分を「近接」とするなど、その根拠や妥当性に大いに疑問があります。また、「B. 類似かつ近接」に基づく「具体的対応方針の再検証」の要請対象から、人口100万人以上の構想区域を除き、スケジュールを優先して、地方から切り捨てる姿勢は言語道断といわざるを得ません。要請対象となった病院や地元自治体からは、地元事情を無視した「机上の空論だ」との反発の声が一斉に上がっています。再検証要請は直ちに撤回すべきです。

厚生労働省はすでに調整会議の議論が難航する地域も出てくることに備え、「再編・統合論議を国が重点的に支援する地域」を定める仕組みも準備する考えを示しています。しかし、対象地域がどの程度になるのかは明らかにされていません。9月4日に日本医労連が行った厚労省要請の段階では、「まだ決まっていな

00万人以上の構想区域を除き、スケジュールを優先して、地方から切り捨てる姿勢は言語道断といわざるを得ません。要請対象となった病院や地元自治体からは、地元事情を無視した「机上の空論だ」との反発の声が一斉に上がっています。再検証要請は直ちに撤回すべきです。

厚生労働省はすでに調整会議の議論が難航する地域も出てくることに備え、「再編・統合論議を国が重点的に支援する地域」を定める仕組みも準備する考えを示しています。しかし、対象地域がどの程度になるのかは明らかにされていません。9月4日に日本医労連が行った厚労省要請の段階では、「まだ決まっていな